

令和4年9月6日

3学年保護者の皆様

尾道市立高西中学校  
校長 濱本 かよみ

## 令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果概要報告について

清秋の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃より本校教育に対しまして、ご支援・ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、生徒の学力・学習状況の把握分析を目的として4月19日に文部科学省が実施した「全国学力・学習状況調査」について、本校における結果の概要をご報告いたします。

本調査の結果をもとに、学校全体として学力向上に向けた授業改善を図り、より一層の教育指導の充実に努めたいと考えております。

なお、本調査により測定できるのは学力や学習状況の一端であり、学校における教育活動や家庭生活の一つの側面であることをご理解ください。

### 1 「全国学力・学習状況調査」とは

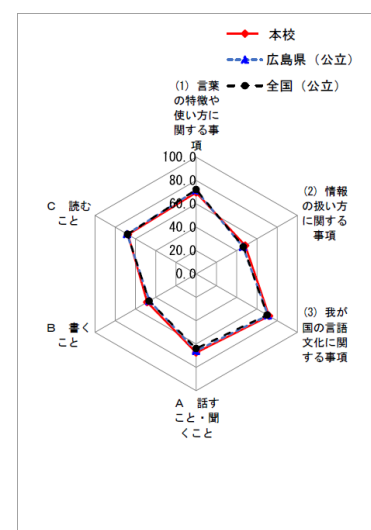
全国学力・学習状況調査は、小学校6年生と中学3年生を対象として、生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育活動の成果と課題から、その改善を図ることを目的として文部科学省が実施します。中学校では、国語、数学の教科に関する調査に加え、生活習慣や学校環境に関する質問紙調査を行っております。平成24年度から理科、令和元年度から英語が3年に1度程度実施されております。

### 2 学力調査の結果概要

〈国語〉

分類	区分	平均正答率(%)			
		本校	広島県	全国	
全体		69	69	69.0	
学習指導要領の内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使いに関する事項	69.7	71.6	72.2
		(2) 情報の扱いに関する事項	48.5	46.2	46.5
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	72.0	70.9	70.2
	思考力、判断力、表現力等	A 話すこと・聞くこと	67.4	65.9	63.9
		B 書くこと	48.5	46.2	46.5
		C 読むこと	67.4	68.3	67.9

平均正答率 (%)



〈国語で課題とされる主な項目〉

△文脈の中における語句の意味を理解すること

△場面の展開、登場人物や行動に注意して読み、内容を理解すること

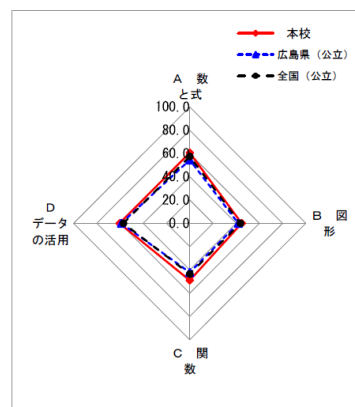
△スピーチの意図を汲み取って、表現を工夫した意図を書くこと。

裏面に続きます

## 〈数 学〉

分類	区分	平均正答率 (%)		
		本校	広島県	全国
全体		55	50	51.4
学習指導要領の領域	A 数と式	60.6	54.5	57.4
	B 図形	44.7	41.8	43.6
	C 関数	49.0	42.2	43.6
	D データの活用	60.4	58.9	57.1

平均正答率 (%)



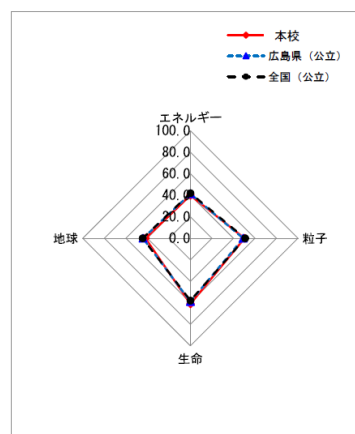
### 〈数学で課題とされる主な項目〉

- △予想がいつでも成り立つかどうかを示す問いについて、反例の意味を理解すること
- △データの傾向を捉え、判断する理由を数学的な表現を用いて説明すること
- △箱ひげ図から分布の特徴を読み取ること

## 〈理 科〉

分類	区分	平均正答率 (%)		
		本校	広島県	全国
全体		49	49	49.3
学習指導要領の領域	「エネルギー」を柱とする領域	40.0	41.3	41.9
	「粒子」を柱とする領域	50.3	49.1	50.9
	「生命」を柱とする領域	60.9	58.9	57.9
	「地球」を柱とする領域	41.8	44.0	44.3

平均正答率 (%)



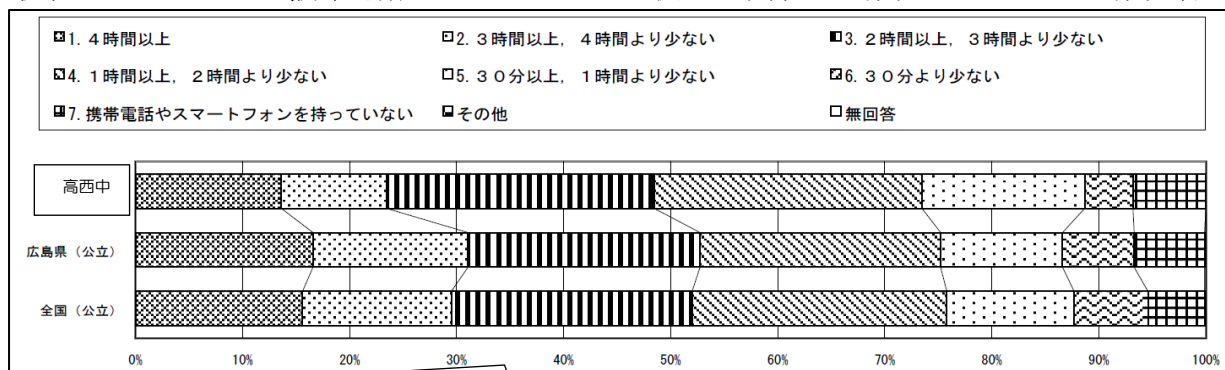
### 〈理科で課題とされる主な項目〉

- △物体に働く重力とつり合う力を矢印で表し、その力を説明すること
- △考察の妥当性を高めるために実験の計画を検討して改善すること
- △状態変化に関する知識及び技能を活用すること

## 3 質問紙調査の結果概要

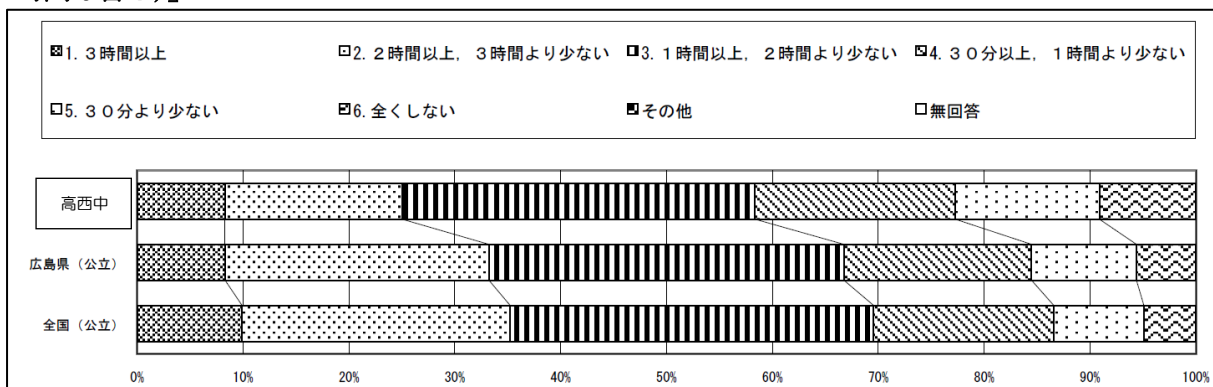
### 〈家庭での過ごし方について〉

「普段、(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか(携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く)」

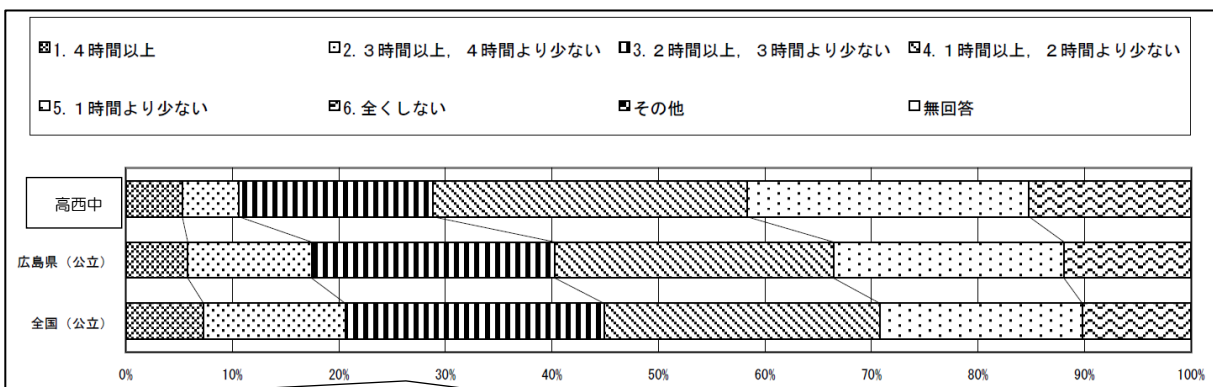


約73%の生徒が1時間以上使用しています。また、「携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っている」と約68%の生徒が回答しています。各家庭で約束事を決めましょう！

「学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）」



「土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）」

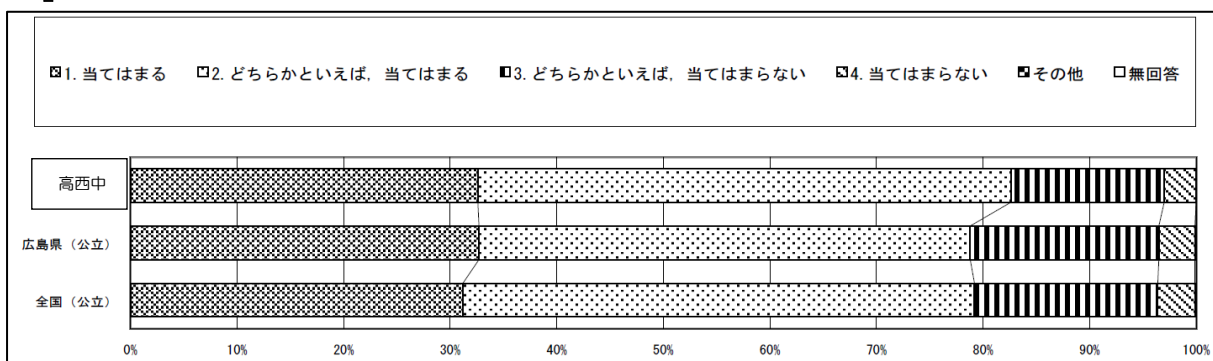


平日、休日問わず、広島県や全国の平均に比べ、本校の生徒が十分に家庭学習の時間が確保できていないことが分かります。

「学習計画を立てて勉強をしていますか」の質問項目では、広島県や全国と差が見られなかった点を踏まえると、計画を立てた後の実行・評価・改善までのサイクルが不十分だと考えられます。フォーサイトをよりよく活用できるよう、学校でも取組を行います。

〈主体的・対話的で深い学び～授業において～〉

「1, 2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」

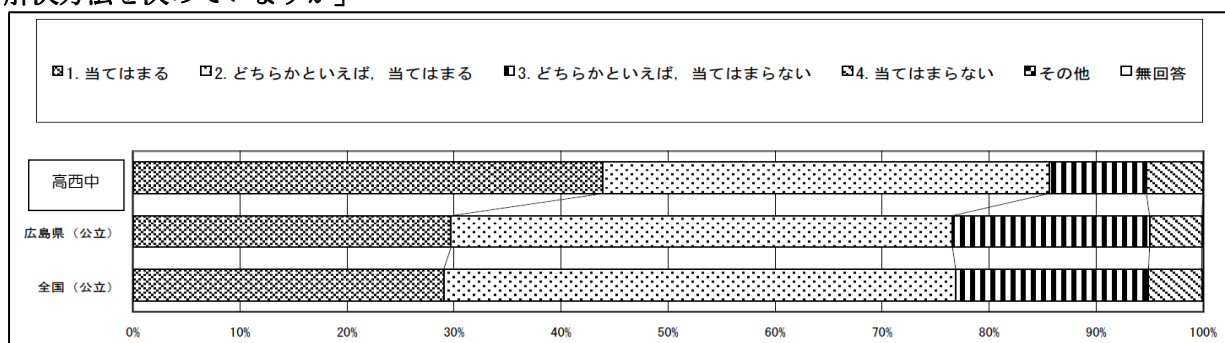


約82%の生徒が、授業において、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいます。約76%だった昨年度から数値も上昇しています。本校でも、生徒が主体的に学習に取り組むことができる授業づくりに向けて、教育研究に取り組んでおります。今後も継続して授業改善に取り組んでまいります。

〈表現力について～話し合い活動の視点から～〉

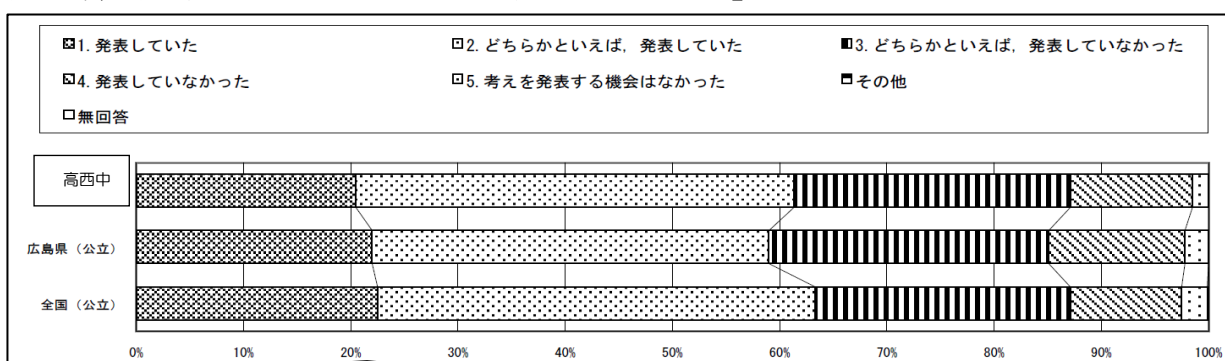


「あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか」



本校では学級力アンケートを定期的実施し、学級の実態を客観的に捉え、学級の課題に対して話し合い活動を行っています。話し合い活動を元に改善案を策定したパワーアップアクションの実施により、学級生活がよりよくなるよう取組を継続していきます。

「1, 2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか」



相手意識をもって発表の工夫をしている生徒の割合は約61%でした。今年度の公立高校の入試から自己表現が加わり、本校でも日々の授業から表現力の育成に向けた授業づくりの工夫をしています。

#### 4 今後の対策 ～教育指導の充実や学習状況の改善に向けて～

##### 〈学校での取組〉

- ◎結果をもとに課題を生徒と共有し、授業や帰り学活を活用し、改善に向けて取り組みます。
- ◎フォーサイトを活用して家庭での過ごし方を計画立案し、実行・見直し・改善までのサイクルを意識した学習習慣の定着を促していきます。
- ◎各教科において、表現力の育成に向けた授業改善に取り組みます。また、進路実現と表現の場の機会の充実に向けて、放課後の時間に「自己表現」や「面接」の練習の場を設定します。
- ◎結果をもとに教員の授業改善、授業づくりの工夫に努めます

##### 〈ご家庭にお願いしたいこと〉

- ◎規則正しい生活習慣の定着  
→TV, ゲーム, スマートフォン等の使用に関する約束事を決めた上で使用をお願いします
- ◎計画的な家庭学習の定着及び家庭学習時間の確保  
→フォーサイトを活用して学校で計画を立てたものについて各家庭で実践のサポートをお願いします

##### 【参考資料】

令和4年度 全国学力・学習状況調査 報告書／文部科学省 国立教育政策研究所